

東アジア文明講座紀要

第1号

王勃撰『唐趙士達墓誌』注釋（上）

道 坂 昭 廣（1）

晉代における冠服着用と官品序列

魏 星（23）

南宋臨安・建康兩府間舗路研究

江 琳（39）

続・本を読む鏡花

—— 西欧文学、中国文学細説 ——

須 田 千 里（1）

飛驒国は東国か西国か

—— 「鎌倉幕府支配の西国と東国」追考 ——

熊 谷 隆 之（23）

2024 年 2 月

京都大学大学院人間・環境学研究科
東アジア文明講座

『東アジア文明講座紀要』 投稿規定

1. 投稿資格は、原則として、京都大学大学院人間・環境学研究科東アジア文明講座（以下、「本講座」と略す）所属の教員、大学院生、退学後3年以内の修士修了または博士後期課程退学（研究指導認定退学を含む）の元大学院生、および本講座で承認された者に限り有するものとする。ただし本講座に関わる教員の共著者として、それ以外の者を含むことができる。
2. 原稿は、本講座と関わる研究論文等で、研究上の倫理公正に十分に配慮した未発表のものに限る。二重投稿は認めない。
3. 掲載原稿は、原則として京都大学学術情報リポジトリに登録・公開するものとする。但し、執筆者の要望により公開しないことも可能である。
4. 編集委員会は、投稿原稿について学内外の複数名に査読を依頼する。査読者は、①採用 ②語句の一部修正により採用 ③内容面にわたる修正の上採用 ④不採用 を判断する。
5. 投稿原稿の採否は、査読結果を基に編集委員会が決定する。
6. 投稿原稿は、日本語の場合 400 字詰原稿用紙換算で 60 枚以内、欧文の場合 8,000 語以内を目安とする。
7. 投稿予定者は、毎年 9 月末日までに編集委員または本講座教員に投稿予定表（別添）を提出のこと。投稿締め切りは毎年 10 月 15 日とする。
8. 投稿原稿は、プリントアウトした原本 1 部とそのコピー（計 2 部）を編集委員のメールボックス（人環事務室内）に提出し、あわせて電子メールに同原稿のファイルを添付して編集委員のメールアドレス宛に送信すること。日本語の場合、A4 判の用紙に 40 字×30 行でプリントアウト（縦書き・横書きいずれでも可）し、400 字詰に換算した分量（縦横各 20 字で一枚と計算、その総計枚数）を明記。欧文の場合、A4 判の用紙に 30 行でプリントアウトし、総語数を明記。各頁には通し番号を記入し、注はすべて原稿の末尾につけること（脚注にはしない）。併せて、英文タイトル、執筆者名の英語表記、現職名（大学院生は所属名）を添える。
9. 投稿原稿は完全原稿で提出のこと。著者による校正は再校までとし、校正時における大幅な加筆・訂正は認めない。
10. 著者には本誌 5 部、抜刷 30 部を贈呈する。それを超える分の抜刷については、著者の自己負担とする。

執筆者一覧

道坂 昭廣	京都大学大学院人間・環境学研究科教授
魏 星	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程
江 琳	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程
須田 千里	京都大学大学院人間・環境学研究科教授
熊谷 隆之	京都大学大学院人間・環境学研究科教授

東アジア文明講座紀要 第1号

2024年2月29日発行

編集・発行 京都大学大学院人間・環境学研究科
東アジア文明講座
〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

印刷所 株式会社 北斗プリント社
〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
TEL 075-791-6125 (代表)

The Journal of Civilizations of Eastern Asia

Number 1

February 2024

MICHISAKA Akihiro, Annotations on Wang Bo (王勃) 's Inscription on the Tomb of Zhao Shida (趙士達)	1
WEI Xing, A Study on the Relationship between the Type of Costumes and Official Rank (Guanpin, 官品) in Jin Dynasty	23
Jiang Lin, The Postal Traffic Routes Between Lin'an and Jiankang During the Southern Song Dynasty	39
SUDA Chisato, Kyoka Reading Books, Continued — Western Literature, Chinese Literature Details	1
KUMAGAI Takayuki, Research on Whether Hida Province Is an Eastern or Western Region in the Kamakura Period	23

Division of Civilizations of Eastern Asia
Graduate School of Human and Environmental Studies
Kyoto University